

花と木の実践養成教室

令和3年6月22日（火）

・花づくりの基礎

肥料・病害虫等

・寄せ植えについて

花づくりの基礎について始めます！



メモを取っておられる受講者さんたち

肥料について

植物に必要な 16 要素

酸素

炭素

水素

3大要素

チッソ・・・葉肥
リン酸・・・花肥
カリウム・・・根肥

中量要素

カルシウム
マグネシウム 硫黄

微量要素

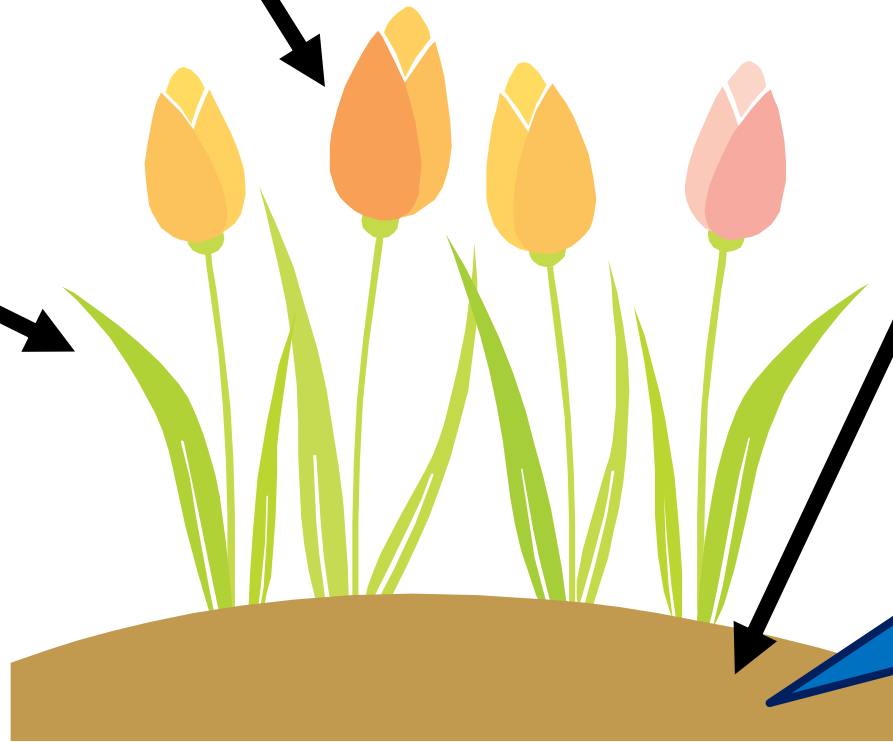
鉄
亜鉛 銅
ホウ素 マンガン モリブデン 塩素

三大要素

P リン酸
「花肥・実肥」

K カリウム
「根肥」

N
チッソ
「葉肥」



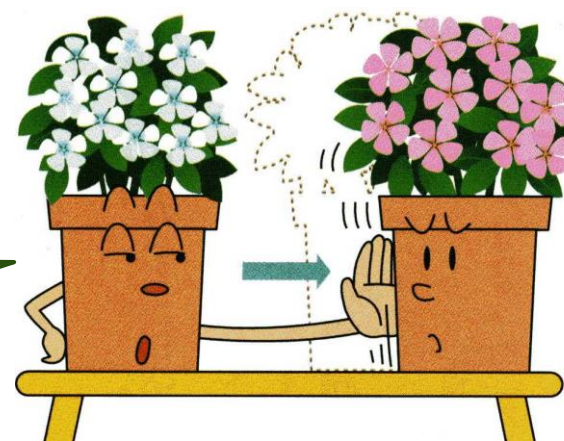
生育不良は肥料が
足りないとは限らない！
※養分を吸収できない
状態の可能性がある。

病害虫の発生に対する環境を整える

植物が生育するための条件として、日照・肥料・水やり・通風・温度・土壌などを適切に管理し、連作を避けて健康に育てることが、病害虫に対する予防法です。

- ▶ 日当たりの良い場所で管理していますか！
- ▶ 鉢と鉢との間隔をあけて、風通し良くしていますか！
- ▶ 鉢は栽培棚などの上に置いて管理していますか！
- ▶ 肥料は適量に与えていますか！
- ▶ 水を与えすぎてはいませんか！

病気が発生する前に薬剤を
散布して予防すると効果的



寄せ植えについて 植え付けのポイント

《植え付ける植物の選び方》

日光を好むのか、好まないのか？

乾燥を好むのか、湿気を好むのか？

比較的に開花時期や開花期間が合っているか？

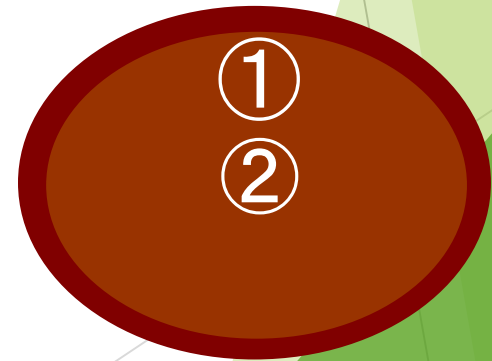
植物の花色・葉色などの色彩や、大きさ（草丈）になるのか？

《具体的な植え方》

『三方見』鉢を一方から見ることを前提とした植え方で、低・中・高のバランスをつけて植える。（右図①に高い植物を植える）

『四方見』鉢を四方から見る植え方で、鉢の真中に背の高い植物を植えて、周囲に低い植物を植える。（右図②に高い植物を植える）

植木鉢を上から見た図
(番号は植え込み位置)





花苗を5株選びます。
どれにしようか悩みますね！

花苗は
マリーゴールド(黄、オレンジ)
サルビア(赤、紫、白)
コリウス、ダスティミラー
千日紅(赤、ピンク)
ベゴニア(赤、白、ピンク)



鉢の底に水はけを良くするため
パーライトを2cm位敷きます。



少量の用土を入れて植え付ける
花の高さを調整します。



用土
(バーク堆肥1:ピートモス1:バーミキュライト1:マサ土1)の
比率で全体の1割のモミガラクンタンを配合



**植え付ける配置
を確認します。**



**決まれば植え付
けていきます。**



花苗と土が密着
するように花苗と
花苗の間を棒で
突いていきます。





植え付けが终れば、インテリア
バーク(マルチング)を敷きます。





寄せ植えの完成です！

...





寄せ植えの完成です！

...

